

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 石灰化病変に対するステレオガイド下吸引式乳房組織生検の検討

[研究責任者] 乳腺外科 佐藤直紀

[研究の背景]

ステレオガイド下吸引式乳房組織生検（マンモトーム生検：以下MMT生検）は主にエコーで明らかな異常を認めない石灰化病変に対し有用な組織生検法です。一方でこの生検法は患者さんに長時間の拘束と緊張を強いるもので、乳房に対する検査の中では大きなストレスのかかる検査といえます。そこで我々はどのような石灰化病変に対してMMT生検をするべきかを検討するために、当科でMMT生検を受けた患者さんの画像所見ならびに病理結果について調査します。

[研究の目的]

ステレオガイド下吸引式乳房組織生検の適応基準について検討する

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦2008年1月1日から西暦2014年12月31日の期間に旧愛知県がんセンター愛知病院において、マンモグラフィで認められる石灰化をターゲットとしてMMT生検を行った患者さんを対象とした。

●研究期間：西暦 2019 年 6 月 1 日から西暦 2022 年 4 月 1 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：生検および手術時に採取した病理標本

カルテ情報：診断名、年齢、家族歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査など）。

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。



[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

乳腺外科 佐藤直紀

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913